

2022年10月28日

各位

神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1
オンコセラピー・サイエンス株式会社
代表取締役社長 嶋田 順一
(コード番号 4564 東証グロース)
(問い合わせ先) 取締役管理本部長 朴 在賢
電話番号 044-820-8251

本社ならびに研究開発拠点（ラボ）の移転に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり本社ならびに研究開発拠点を移転・機能集約することを決議しましたので、以下のとおりお知らせいたします。なお現所在地と新所在地は同一市内であるため、本移転に伴う当社定款変更はありません。

1. 移転の内容

移動日：2023年1月1日（予定）

	当社	株式会社 Cancer Precision Medicine（連結子会社）
変更後	本社：神奈川県川崎市川崎区東田町1-2 ラボ：神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-10	本社：神奈川県川崎市川崎区東田町1-2 ラボ：神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-10
変更前	本社：神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1 ラボ：同上	本社：神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1 ラボ：神奈川県川崎市川崎区殿町3-25-10

2. 移転理由

当社は現在神奈川県川崎市高津区に本社オフィスとラボを賃貸契約しておりますが、テレワークをはじめ業務効率化、電子化を講じた結果、全従業員一律出社を想定した設備の必要が無くなりました。加えて、入居20年超経過による設備の経年劣化もあり、これらの廃棄・入替え保守には今後相応の人手と費用を要します。

一方、当社連結子会社である株式会社 Cancer Precision Medicine（以下「CPM」という）が神奈川県川崎市川崎区キングスカイフロント内に最新の設備機器を備えており、当社研究はそのラボを共用することが可能です。加えて、シェアラボも多数近隣に開業したことから、メンテナンス最新実験機器を安価かつ効率的に使用することができる状況です。

そこで、就業環境の変化や事業状況を十分に検討した結果、ラボはCPMとの機能重複を解消し固定費の削減、更に研究員を流動的に融通させることで業務効率化を進めることといたしました。これに伴い、本社オフィスについては、ラボならびに都内・羽田空港にアクセスしやすい川崎駅近隣に機能集約のうえ移転することといたしました。

本移転に伴い、国内外の研究協力者からのアクセスも飛躍的に向上し、様々なディスカッションや指導を受ける機会を増やす狙いもあります。

3. 今後の見通し

移転実施に伴う費用については原状回復等移転費用の特別損失を計上する見込みですが、精査中でありますので、適時開示の必要が生じた場合はその内容を速やかに開示いたします。なお、本移転に伴い当社単体の賃料及び設備関連費用に関連する固定費をおよそ 1/10 に削減でき、概算 21 か月で回収予定です。また、本移転に伴う研究・開発進捗への影響は軽微であります。

4. その他

移転後の電話番号及びFAX番号につきまして、現時点で未定のため、2022年12月1日以降当社のホームページにてご確認ください。

以上